平成30年度 学校評価 尽誠学園高等学校

評価項目		本年度の主な活動目標	主な具体的方策	評価	次年度の改善策
	国 語	国語を適切に表現する能力を育成し、思考力や想像力を伸ばす	朝の10分読書は、特進・一般進学、看護科等では定着している。校内漢字テストの頑張りを漢字検定へ結びつける。		
	地歴公民	社会への対応能力・知識を身につけ、自ら行動できる能力を養う。	身近な出来事を取り入れながら、成人としての自覚を持ち得るような授業を心がける。		
	数学	数学的思考力を身につけ、自ら問題解決する能力を培う	生徒がもっと発言できる環境作りをする。発表だけでなく、こちらから声をかけ、「解ける」と「できる、楽しい」につなげていく。		
	理科	自然現象への関心を高め、論理的思考力と基礎計算力をつける。	ICTの積極的活用で、演習の時間を多く確保する。		
	保健体育	感染症に対する予防意識を高め、健康についての意識向上を図る。	本校は寮生の割合が高いので、寮生の感染症の予防・防止に努める。		
教科	芸 術	芸術についての表現力を養い、感性豊かな人間性の育成を目指す。	美術の鑑賞体験を増やし、個人・グループによる「表現」に重点を置いた授業の準備をする。		
	英 語	教員のスキルアップをはかり、授業の質の向上および生徒の満足度の向上を目指す。	学期に2回研修会を実施し、英語力および知識・技能を向上させる。		
指導	家 庭	家庭や地域の生活に関わる実践的な知識と技術を習得させる	実習や演習を多く取り入れる。		
	情 報	メディアリテラシー(情報活用能力)を身に付けさせ、情報社会に主体的に参画する力を養う。	授業においてメディアリテラシーを身に付けさせ、実習を通して実践力を養う。		
	商業	商業科の専門科目の修得に全力を尽くす。	提出物は必ず提出させる。		
	看 護	自ら学び考える姿勢を身につける	共に考え、共有する機会を増やす。		
	福祉	社会福祉の意義を理解し、実践しようとする心と行動力を育てる.	興味関心を高めさせ実践できる(しようとする)心を育てる。		
教	務	授業改善と校務の効率化を図る。	校内のICT環境を整備し、授業改善と校務の効率化を図る。		
総	務	誠之会活動の活性化と充実を図る。	誠之会行事への参加者を増やす。		
総務(管理)		学校生活の安全を図り、かつ美化に努める。	避難訓練、全校一斉清掃の重要性を認識させ、真剣かつ緊張感を持って取り組む。		
生徒指導		本校生徒として誇りと自覚を持ち、自分の行動に責任が取れる生徒を育成する。	生徒個人とのコミュニケーションを大事にし、きめ細かな生徒指導を行う。		
進路指導(進学)		卒業後の自分の姿を明確にし、それに向けて自ら学ぶ姿勢を育てる。	状況に応じて、生徒が学びに向かう機会を提供する。		
進路指導(就職)		生徒が「望んだ企業に就職する」ことができるように指導する。	キャリア教育を充実させる。		
人権·同和教育		現職教育や現地研修で互いの人権意識を高める。	生徒と共に「人を思う心」を大切にし、互いの人権感覚を高める。		
保健体育		健康に留意し、学校生活を送る。	手洗い、うがいを奨行する。また睡眠時間をしっかりと確保し、食事を3食バランスよく摂る。		
教	育相談	より充実した高校生活になるためのサポートを行う。	しっかりと傾聴することで、生徒の思いに寄り添う教員を目指す。		
特	活	自主的に考え行動できる生徒を育てる。	生徒自身が目標と行動計画を立てる。		
厚	生生	集団生活での規律を身に付ける。	食堂内における朝・夕食時のスマートフォン使用禁止を徹底させる。		
1	年 団	周りから愛される学年団を作る。	高校生活の目標を持たせ、積極的な学校生活を送らせる。		
2	年 団	2年生としての自覚を持たせ、自分の行動に責任がとれる生徒の育成	服装頭髪を整え、時間を守り、聴く姿勢を高める。		
3	年 団	進学・就職100%を目指し、全員で卒業する。	学年団の目標を明確にして、更に連携のとれた生徒指導を実現する。		
商	業科	各種検定取得に全力を尽くす	尽誠塾に積極的に出席させる。		
衛生看護科		心身の自己管理ができ、自ら気づき、学び、考える姿勢を育てる。	自ら気づき、主体的に考えて行動できる姿勢を育てる。		
特進・進学コース		教員間の意識を統一し、組織だった進路指導を行う。	担任の力量まかせの進路指導にならないようスキル・情報を共有し、組織だった進路指導となるように改善する。		
体	育コース	全国大会上位入賞	競技力向上のため、一人一人の意識改革		
教	養コース	将来の目標を定める為の教育活動の工夫をする。	基礎学力を身に付けさせ、社会が求める人材を育成する。		

評価基準 A・・・十分達成できている B・・・おおむね達成できている C・・・どちらかといえば達成できていない D・・・ほとんどできていない